

ご挨拶

先日、秋真っ盛りの高野山に行ってきました。金剛峯寺のあたりのモミジは赤く染まり、イチョウは黄色となり、丁度、見頃を迎えておりました。高野山は和歌山県の東に位置し、約1200年前に弘法大師空海が開いた日本仏教の聖地のひとつでもあります。時々県外からのお客様をお連れしていますが、どの季節に行っても荘厳な気持ちにさせてくれる場所でもあります。来年は、「高野山 開創1200年記念」のイベントが数多く予定されているとの事です。四季折々の良さがある高野山、和歌山そして弊社へのお越しを心よりお待ちしております。



代表取締役 長谷部 巧

● Topics 1

アメリカ・ESDA 学会参加

9月8日(月)から10日(水)までの3日間、アメリカ・アリゾナ州ツーソンのウェスティンホテルにて、ESD(静電気放電)技術の専門学会である『ESDA 2014 (36th Annual EOS/ESD



弊社展示ブース

Symposium & Exhibits)』が開催され、弊社も参加、出展しましたので、ご紹介させていただきます。

静電気放電に関する研究発表の場であるESDA (ElectroStatic Discharge Association) は、静電気放電(ESD: ElectroStatic Discharge)に関する国際規格を制定するための定期ミーティングを毎年この時期に世界中の著名な研究者や技術者の方々がアメリカに集結し、行われています。



会場のホテル



サボテンがいっぱい

今回の開催地であるアリゾナ州は、ロサンゼルスから飛行機で約1時間の所で、サボテンが有名です。私は、本学会の会場に併設された展示会場にて自社製品のPR活動を行うことをメインとし

としました。参加しましたが、著名な方が集まる委員会や規格会議へも出席しました。日本のESD学会であるRCJ信頼性シンポジウムとアメリカのESDA学会が相互協力関係にあることから、昨年のRCJ信頼性シンポジウムの最優秀論文が今回のESDAでも紹介され表彰されるなど、各研究者の論文が発表されてい

ました。研究発表の中には、弊社装置を使用し、成果が出たことを発表されている方も数名居られ、すごく嬉しく誇らしく感じました。規格会議では当然ながら英語であり且つ、専門用語が飛び交い、議論の内容をすぐ完全に理解することができませんでした。しかし、その後の懇親会では、少しお酒の力を借り、片言の英語を使って、積極的に発言できたことで、多くの方とコミュニケーションを取ることができましたが、つくづく、英語の語学力の重要性を実感しました。



懇親会場にて



研究成果を発表する様子



会場の様子

↓
次ページへ

↓ 前ページから

弊社展示ブースに出展して
いました静電気可視化装
置(商品名 e-Scope : 肉眼で確認
できない静電気を可視化する装
置)は、静電気業界には今まで



展示会場の様子

にない非常に独創的なもので、参加者の皆様に珍しく
感じて頂き、学会に出席していた研究者や技術者の
方々以外にも出展している同業他社の営業マンの方々
も来られ、とても興味を持たれていました。



ホテルの周りには大自然がいっぱい



タランチュラ

(営業部 海外営業課 課長 長谷川恵一)

最後にトピックスを1
つ。今回の会場のアリゾナ
州ツーソンのウェスティン
ホテルは、大自然に囲まれ、
敷地周辺には「ガラガラ蛇、
タランチュラが出現す
る！」という注意書きが至
る所にあるような所。ふと
見ると居るではありません
か。私もついに初遭遇。写
真を撮りましたので掲載さ
せて頂きます。

● Topics 2

J-GoodTech (ジェグテック) 参画

中小企業基盤整備機構
が、独自技術を持つ中小企
業と技術課題解決の糸口を



外部に求める大手や海外企業をつなぐ新たな事業『J-
G o o d T e c h (ジェグテック)』が10月27日
より始まりました。中小企業基盤整備機構は技術力や
開発実績など一定の条件に基づき同サイトで扱う中小
企業を厳選しており、弊社がエントリーした所、今回
第1弾の中小企業100社の中に選定して頂き掲載し
て頂くこととなりました。今後2015年度末までに



J-GoodTechサイト
<https://jgoodtech.smri.go.jp/>

は中小企業3000社に拡
大する計画とのこと。弊社
は本サイトを利用し、積極
的に技術PRしていきたい
と考えております。

● Topics 3

R C J信頼性シンポジウム 参加 RCJ 日本電子部品信頼性センター

10月29日(水)~30日(木)、
東京都大田区蒲田の大田区産業プ
ラザにて第24回RCJ信頼性シ
ンポジウムに参加、出展しました。
RCJ信頼性シンポジウムは、電子
部品や電子機器等の信頼性技術者、
生産技術者を対象に行われる信頼
性及びESDの専門学会。弊社の技
術者は本学会に参加、私ども営業は併設された展示会
に出展し、PR活動を行いました。



製品展示の様子

開催前日の28日夕刻よりESDコーディネータ更
新審査受講者を対象にプレオープン。今回出展したの
は、ESD試験器のリニューアル版 HED-S5000R を始
め、ウェハ対応の装置に波形観測機能を追加した
W5000M-WFC、静電気を可視化する装置 HSK-5008L の3
機種を出展しました。また、ワークショップでプレゼ
ンする機会を頂き、静電気可視化装置の特徴や操作方



新モデル
静電気可視化装置 e-Scope

法を説明させて頂くことが
できました。いつもの顔なじ
みの方々も新規のお客様も
たくさんの方々にお越し頂
き、貴重な技術情報やご要望
を頂くことができました。

(営業部 部長代理 矢田善久)

● 展示会・セミナー等のご案内

○ インターネプコン ジャパン

開催日：平成27年1月14日(水)~16日(金)

場 所：東京ビッグサイト

<http://www.nepcon.jp/>



● 編集後記

10月30日の電子デバイス産業新聞に『電子デバイ
ス新時代！世界の電子デバイス産業は、2025年に
90兆円の巨大市場を構築していく見通し』と大きな見
出し。ITハードの成熟化が懸念されているがソーシャル
デバイスが一気に台頭してくることが予想され、半導
体、一般電子部品、ディスプレイなど新たな活躍のステ
ージが広がっていくとのこと。ITハード及び半導体のこ
れからの方向性、目が離せません。(編集責任者 西出陽一)

HANWA

HANWA Information は、弊社の生産活動(装置開発・受託事業)のタイムリーな情報をいち
早く多くの方々に知って頂く為に発信しております。

(お問合せは 阪和電子工業株式会社 営業部 business@hanwa-ei.co.jp)